

【保護者の意見】

【学習支援について】

- ・初めての期末テストもどんなふうに勉強したらいいのか悩んでいました。参考になるような学習方法があれば子どもたちに伝えてもらえたらと思います。(2件)
- ・成績不振の生徒にはもう少しシビアに具体的な目標をあげて危機感を持たすようにご指導お願いいたします。授業の予習・復習が足りていないのが悪いのですが、勉強の仕方を分かってない子は点数が取れてないと思うので、補習や相談も受けられるようであればと思います。

→ 初めての定期テストに戸惑う1年生もいたことと思います。今後も、学年や教科ごとに工夫を凝らしながら、テスト期間中の学習の進め方や目標設定について全体指導を行うとともに、必要に応じて個別の支援にも取り組んでまいります。特に支援が必要な生徒には、主体性を尊重しつつ、個に応じた支援を行い、不安の軽減に努めてまいります。あわせて、各教科では授業改善を進め、「わかる授業」の実現に今後も努めてまいります。なお、ご家庭でも生徒の努力の過程に目を向けつつ、温かい声掛けをお願いいたします。

【生徒指導について】

- ・人の嫌がること、人権を無視することを平気でやっている子が多いように思います。
- ・やった側は傷つけたという自覚もありません。誰しも言うてしまう、やってしまうことはありますが、その後の行動が大事だと思います。いじめはその後の人生に大きな影響を与えるということを、学年全体で考えていただきたいです。

→ 引き続き、人権教育・道徳教育の充実を図りながら、心を育てる教育に力を入れてまいります。特にいじめや不適切な言動については、未然防止と早期発見に努めるとともに、「相手を尊重する」ことを意識した指導・支援を行ってまいります。お気づきの点がありましたら、学級担任や学年主任までお知らせください。

【挨拶・会釈について】

- ・松柏中出身です。松柏中に保護者が来校したら、よく挨拶をしてくれていました。先日の個人懇談の際には保護者に誰一人として挨拶しないのに対し、当校の先生には大きな声で挨拶していました。挨拶は人とのつながりの一歩なのに、それができないのは、非常に悲しいです。特に2年生はジョブチャレンジで挨拶の大切さにも気付いたと思うのですが…残念な気持ちになりました。
- ・八幡浜中の生徒は、挨拶ができないと感じる。特に3年生は、廊下ですれ違うだけで威圧感を感じる。学校は勉強だけを教える場ではないだけに、もっと大切なことを教えていただきたい。

→ ご指摘のとおり、挨拶は人とのつながりの第一歩であり、地域や家庭との信頼関係を築く大切な土台と考えています。今後も、登下校時や来校時の挨拶について様々な場面で生徒に話をしながら、「誰にでも」「自分から」挨拶ができる態度を育成してまいります。また、挨拶は「どちらが先か」ではなく、互いを尊重し合って自然に交わせる雰囲気づくりが重要と考えています。地域の子どもの育てるという視点から、家庭や地域の大人の皆様にも、率先して挨拶や温かな声掛けをしていただき、子どもたちと一緒に育てていただければ幸いです。

【交通安全（自転車の乗り方）について】

- ・気掛かりなのは、短時間での部活場所への自転車移動です。自転車転倒等によりけがをしている生徒がいると聞きました。朝の自転車登校では余裕を持って自宅を出ることができますが、部活移動では時間が決まっているため急いで向かっているんだと感じます。
- ・子どもが雨の日に自転車の車体が曲がるほどの転倒をし、けがをしました。今回は子ども自身のけがで済みましたが、相手を巻き込む事故だったらと思うと大変なことになっていたと話しています。雨の日はカップを着ての移動になりますし、道路も滑りやすくなっています。部活場所への移動において安全対策として何か子どもたちに対策があればと思っています。
- ・部活動のため移動している時（ほっかほっか亭付近）、部活動の休みの日の18時頃（村上もち屋さん付近）に複数人で横に並んで自転車を運転している生徒を見ました。車もよく通る時間帯なので危険だな。と思いました。

→ 部活動や移動時の安全確保は、学校としても重要な課題であると認識しています。今後も、生徒の交通安全に対する意識の向上を図るとともに、部活動の担当者と連携を密にし、移動ルートの見直しや登下校の指導の徹底、登校時の安全確認の強化に取り組んでまいります。

また、雨天時の対応や自転車走行時のルール、危険箇所の情報などについても改めて生徒に周知し、一人一人の安全意識を高めていきます。

ただし、教職員の数には限りがあり、登下校時の交通指導にはどうしても限界があります。現在も地域の皆様にご協力をいただいておりますが、保護者の皆様にも、可能な範囲で生徒への声掛けをしていただき、生徒の健全育成にご協力いただければ幸いです。

【危機管理】

- ・プールの授業の始まりが遅く、体育館で2時間続けての体育は熱中症にならないか、心配でした。何か対策はされていますか？
- ・全国ニュースで、教師によるわいせつ行為や盗撮等の事件が増えてきていますが、八幡浜中ではこのようなことを問題視して調査などされているのでしょうか？

→ ご心配をいただき、ありがとうございます。体育館での長時間の活動においては、熱中症のリスクを考慮し、以下のような対策を講じております。

- ・室内空気の循環の確保、冷風機4台・スポットクーラー2台の稼働による体感温度の軽減
- ・随時の水分補給の声掛けと、こまめな休憩の実施
- ・体調変化への注意と、異変時の速やかな対応（養護教諭との連携）

また、プールの授業では「安全第一」を徹底するため、バディ（二人組）による相互の安全確認や、20分ごとの休憩、教職員2名による監視体制を整えて実施しております。今後も、熱中症をはじめとする健康管理に十分配慮しながら、安全で安心な教育活動の推進に努めてまいります。

また、近年報道等でも見られる教職員の不適切な言動に対しては、県教育委員会からの通知を受け、教職員への全体指導や個別指導、管理職による更衣室等の安全確認など、未然防止に向けた対策を講じております。万一、お気づきの点がございましたら、遠慮なく学校までお知らせください。

【学校運営への要望・提案】

- ・部活動の移動の際、荷物が重たすぎるのが心配です。防犯の為もあるとは思いますが、文化活動センターなどに置かせてもらえたら良いのになあとと思います。検討していただきたいです。
- ・参観日の駐車場所や天候悪化時の対応など、事前の連絡をいただきたい。武道場の建設に伴い、駐車場所がないのであれば、周辺の施設を借りたり、できるだけ教職員の車の移動をしたりするなど、外来者の駐車スペースの確保をお願いしたい。
- ・懇談の際、保護者が待つ所が暑すぎて、扇風機もしくはうちわなどを置く配慮があったら良かったと思いました。
- ・部活の完全下校時間を過ぎてても下校させてもらえない時が何度かあったようです。家が遠いので大変困ります。また、部活動における先生の言葉遣いが気になります。言葉を受け取る子どもの気持ちを考えた指導や支援をお願いしたいです。
- ・総体の応援についてですが、文化祭は八幡浜中で行われる大会の応援と決められていたにもかかわらず、応援人数が多すぎたためか、順番が来て応援に行った時には既に表彰式だったと聞きました。これから新人戦もあると思いますが、応援に行きたい部活は生徒それぞれ違うと思うので、自由にしてもらいたいです。八幡浜中学校以外で行われる場合、市内だったら自転車で行けるかもしれませんし、市外だったら送り迎えできる場所はしてもらったら良いのではないのでしょうか。改善を望みます。

→ 移動時の荷物の扱いについては、部活動後に学校へ戻る生徒には、校内に荷物を置く場所を確保しております。一方で、部活動後にそのまま帰宅する生徒については、防犯上の課題もあり、現時点で十分な対応ができておりません。そのため、生徒には家庭学習に必要な物だけを持ち帰るよう伝え、下校時の荷物をできるだけ軽くするなど工夫を進めてまいります。あわせて、周辺の公共施設の活用についても、今後の課題として検討を進めてまいります。

また、駐車場の利用や来校者対応においてご迷惑やご心配をお掛けしましたこととお詫び申し上げます。今後は想定される事態を事前に把握し、早めの対応ができるよう努めてまいります。

部活動における時間管理や言葉遣いについても、顧問同士で情報を共有し、生徒の状況や気持ちに配慮した指導を心掛けてまいります。お気づきの点がございましたら、いつでも学校までご連絡ください。

なお、総体応援については、生徒の希望する応援場所を事前に確認し、自転車の利用や保護者のご協力を前提に、朝から応援できるよう生徒に説明しておりましたが、一部の生徒には十分に伝わっていなかったようです。新人戦においても希望制で応援を行う予定ですので、改めて丁寧に説明し、確実に伝わるよう努めてまいります。引き続き、ご家庭のご理解とご協力をお願いいたします。

【その他】

- ・三校が合併した学校で最初は大丈夫かな？と心配していましたが、信頼出来る先生達にクラスメイトがいると話しており毎日楽しく学校へ通っています。
- ・先生が話をしやすいと聞いて安心しています。これからもよろしく申し上げます。スマホを持たせてないので、持っている子たちの話を聞くといろいろ気になります。家庭でしっかり話をすることの大切さ感じています。

- ・いつも担任の先生や養護の先生、関わってくださっている先生方には細かな心配りをしていただき、大変感謝しています。
- ・統合一年目、まだまだ途中ですが、先生方は、本当に大変だと思います。子どもたちはとても楽しそうに過ごしています。子どもに寄り添い、子どもが主体的に動いているように感じ、とてもうれしいです。これからもよろしくお願いします。
- ・勉強も部活も充実して、友達との関係もいろんなことを学びながら、心の成長もしているのを見れてうれしく思います！！
- ・期待と不安の入学から今はだいぶ落ち着き、子どもの表情からも学校が楽しそうで、安心していきます。しかし、一クラスの人数が多いので、何か不安を感じている生徒がいたら、それに必ず気付いてあげてほしいと思います。
- ・中学生は、多感な時期でもあり、何かあってもなかなか親に言いにくかったり、友達にも相談できなかったりするかもしれない。そんなときにそっと寄り添えるようなそんな先生がいることをありがたく思います。
- ・HPやおたよりで学校の様子がよく分かり安心します。ありがとうございます。先生方が親身に相談にのってくださるようで、新しい環境でとまどいもあったようですが、今は毎日楽しんで登校しています。
- ・ホームページでの更新が毎日楽しみです。文章と写真でとても詳しく様子が分かるので良いですね！
- ・子どもは2年生だが、学校が毎日つまらない楽しくないと言っている。いじめられてないか心配。
- ・困った時に相談したり、話を聞いてもらったりしたい先生が誰もいないと子どもが話していました。親として悲しさと不安があります。また、今やるべき事より今やりたい事を優先してる生徒が多く感じました。授業や部活についても、きちんと見てもらっているかなーと感じる部分を子どもの話を聞きながら感じました。ダメならダメな理由を伝えてもらわないと伝わらないまま、自分がダメなんだと自分ばかり責めてる子どもの姿をみます。いろいろな面で不安ばかり感じる1学期だと感じました。
- ・いろいろ不安しかないです。前の学校に帰りたいと今でも言います。

→ 統合初年度という節目の年に、多くの温かな励ましをいただき、心より感謝申し上げます。新たな環境への不安がある中でも、子どもたちが楽しそうに登校している様子や、先生との信頼関係が築かれているという声は、私たち教職員にとって大きな励みとなっております。

一方で、「学校がつまらない」「相談できる大人がいない」といった声や、不安を抱えた生徒の存在についてのご指摘も、真摯に受け止めています。全ての生徒が「自分らしく安心して過ごせる場所」だと感じられる学校を目指し、一人一人の思いに気付き、そっと寄り添える関係性を教職員全体で共通理解の下に築いてまいります。

また、生徒が互いを尊重しながら、自ら考え、判断し、行動できる「自律した生徒」へと成長できるよう、授業・学校生活・部活動の様々な場面で、日々の声掛けや支援を大切にしてまいります。主体性と当事者意識を育みながらも、困ったときには手を差し伸べられる…そんな安心できる環境の実現に取り組んでまいります。ご家庭でも、お子さんの自律に向けた支援をお願いいたします。

今後も保護者の皆様との連携を大切に、安心してお子様を送り出していただけるよう努めてまいります。引き続き、忌憚のないご意見・ご要望をお寄せいただけますと幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。